

各関係機関の長
各病虫害防除員 殿

宮崎県病虫害防除・肥料検査センター所長

令和8年度病虫害発生予察注意報第3号について

令和8年度病虫害発生予察注意報第3号を発表したので送付します。

令和8年度病虫害発生予察注意報第3号

果樹カメムシ類の発生量が多くなっています。果樹園への飛来が確認されたら、速やかに防除を行いましょう。

- 1 病虫害名 : 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）
- 2 作物名 : 果樹全般（かんきつ類、かき、なし）
- 3 発生地域 : 県下全域
- 4 発生量 : 多

5 注意報の根拠

- 1) 県内3か所に設置しているフェロモントラップによる誘殺数調査（6月下旬～7月中旬）では、チャバネアオカメムシにおいて、平年より多くの誘殺が確認されている（表1、図1）。
- 2) 県内5か所に設置している予察灯による誘殺数調査（6月下旬～7月中旬）では、ツヤアオカメムシ及びチャバネアオカメムシともに、誘殺数が平年より多くなっている（表2、図2）。
- 3) 県内の一部地域のかんきつ園地において飛来が確認されている。

6 防除上の注意

- 1) 果樹カメムシ類は園外から飛来し、飛来時期や飛来量は園地によって異なるため、今後の飛来動向に注意し、早期発見に努め、発見したら直ちに薬剤散布を行う。
- 2) 果樹園に侵入したカメムシは、集合フェロモンにより、同種を大量に誘引し被害が拡大する恐れがあるので十分注意する。
- 3) 収穫中もしくは収穫時期が近い品目については、農薬の使用回数や収穫前日数に注意し防除を行う。

表1 フェロモントラップにおける誘殺数（6月下旬～7月中旬、単位:頭）

	チャバネアオカメムシ			ツヤアオカメムシ		
	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
延岡市	882	168.3	多	5	2.3	並
都農町	3,982	857.5	多	12	7.3	やや多
宮崎市 (総合農試)	1,846	389.4	やや多	6	1.1	多

表2 予察灯における誘殺数（6月下旬～7月中旬、単位:頭）

	チャバネアオカメムシ			ツヤアオカメムシ		
	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
延岡市	189	31.5	多	13	9.0	やや多
都城市	22	8.9	やや多	13	4.2	やや多
日南市	74	22.0	多	147	97.8	やや多
国富町	69	7.7	多	10	7.2	やや多
宮崎市 (総合農試)	248	9.6	多	6	3.3	やや多

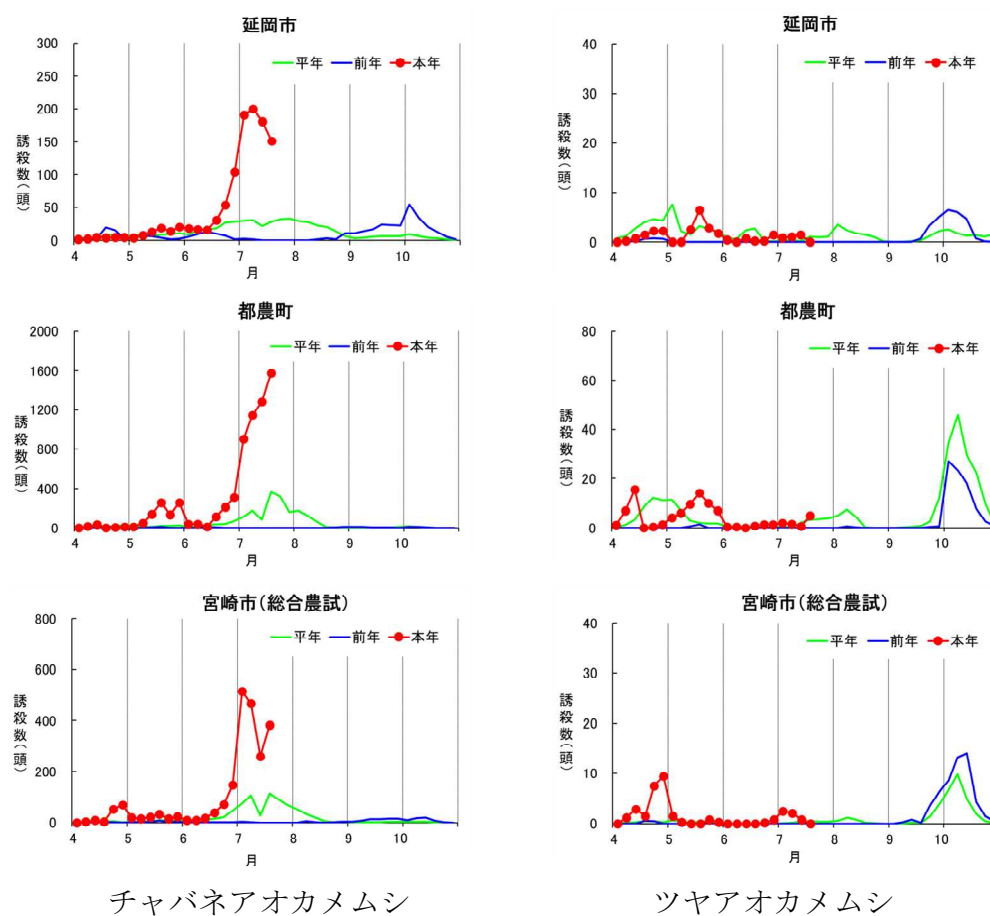


図1 フェロモントラップにおける果樹カメムシ類の誘殺状況（R8.4～）

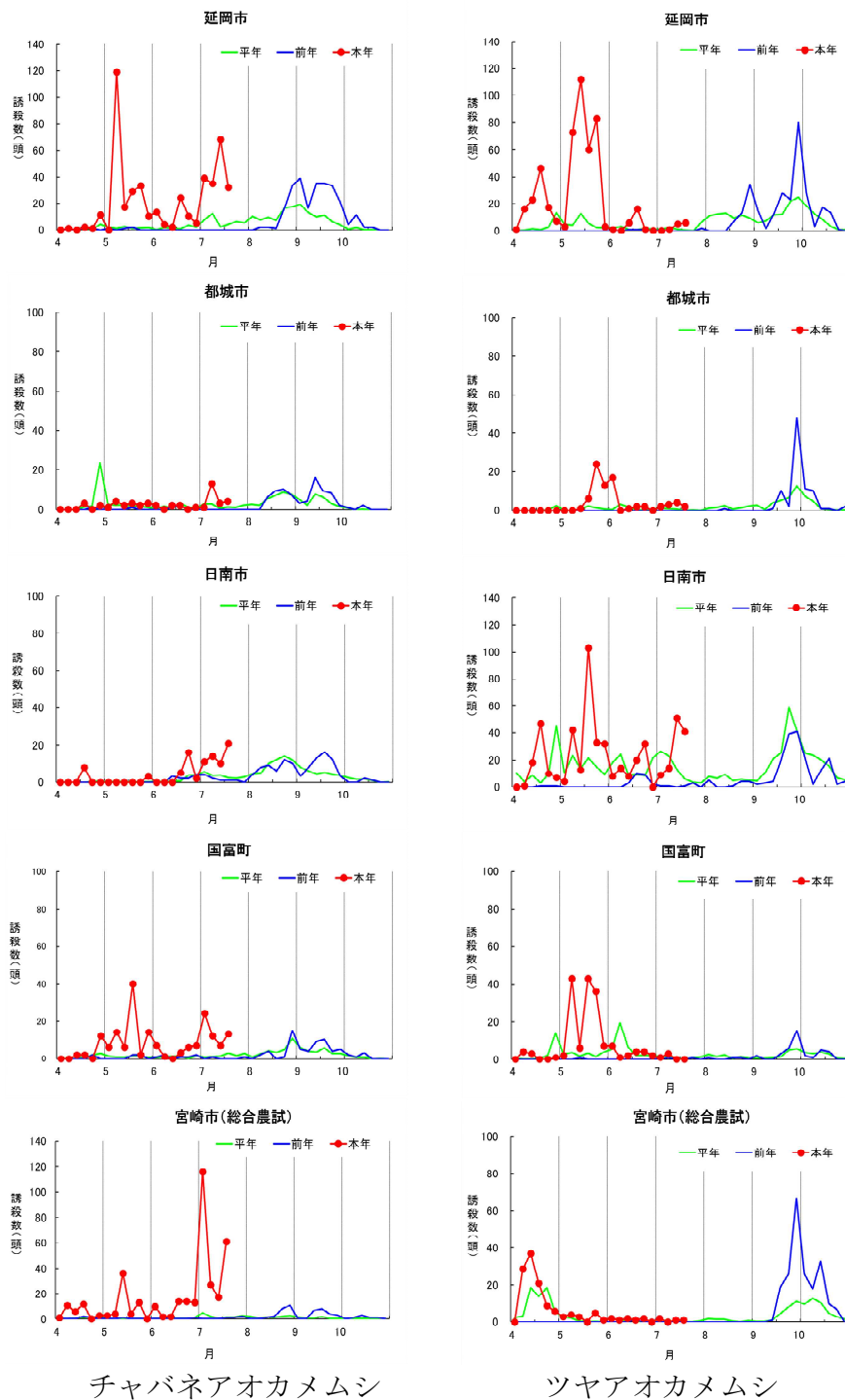


図2 予察灯における果樹カメムシ類の誘殺状況 (R8.4~)

7 その他

6月1日から8月31日の3か月間は、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベルの登録内容の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょう。

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場病虫害防除・肥料検査課
 (病虫害防除・肥料検査センター) 山口、後藤
 TEL: 0985-73-6670 FAX: 0985-73-2127
 E-mail: byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

